

大正



野口雨情

1919年

童謡童話雑誌「金の船」創刊 編集所、東京市本郷区（現文京区）根津宮永町
発行所、東京市麹町区（現中央区）飯田町キンノツノ社

1920年

初めての単行本「ピノチヨ」（西村アヤ作・画）出版。
野口雨情、金の船編集部に入社（以後、昭和二年まで在籍）。
「金の船」創刊1周年を記念して10月号を〈アンデルセン号〉とし、アンデルセンの特集を組む。
編集所を滝野川区（現北区）に移転。

1921年

西条八十「長編童話 鏡の国めぐり」連載開始（1月号より12月号まで）。「鏡の国のアリス」最初の邦訳。

1922年

「金の船」童話講演部新設。沖野岩三郎「金の船」の客員講師となる。同時に野口雨情を講師として、童謡講演も行う。童謡講演部新設。
編集兼発行人斎藤佐次郎・発行所金の船社と改め、誌名を「金の星」に改題。
「金の星童謡曲譜集」第一集・第二集発行、全13巻まで続く。

1923年

下谷区（現台東区）上野公園前に出版部を設立。社名を金の星社に改める。
関東大震災で金の星出版部が在庫図書と共に全焼。

1924年

武井武雄「絵入童話集 ブウ太郎鍛冶屋」を刊行し、単行本の出版を再開する。
野口雨情「童謡集 青い眼の人形」刊行。

1925年

「金の星ハウス」（本郷区動坂町359）に社を移転。

1927年

野口雨情選による童心句の募集開始（1928年8月号まで）
金の星社再び東京市外田端351 斎藤の自宅へ移転。

1928年

雑誌「金の船＝金の星」を通巻101号で終刊。改題した「少年少女金の星」も翌年7月第11巻7号で終る。

1932年

金の星社を株式会社に改組、下谷区（現台東区）二長町162に社を移転。

1936年

社を浅草区小島町1丁目27番地（現台東区小島1丁目4番地3号）に移転。

1937年

この年より1940年にかけて、「学年別童話」に続いて以下のシリーズを刊行。
「我等の偉人」「大発明家の話」「童話講談文庫」「世界童話集」「少年国防読本」「少年文学名著選童話集」「少年少女感激美談文庫」「世界名作物語」「金の星特選文庫」「金の星日の丸文庫」「少年国史物語」「特選童話」。
社後援で、童話作家協会の童話賞を設け、第1回受賞作品は槇本楠郎「母の日」。

1938年

日本児童劇協会年刊作品集「日本児童劇名作選・第一輯」を刊行。

1940年

少年文学作家画家協会年刊作品集「日本少年文学名作選・第一輯」を刊行。

1943年

企業整備令により、(株) 児童図書出版社を設立。鈴木仁成堂など7社が合併。

1945年

(株) 児童図書出版社を解散、金の星社を再開。



金の船創刊号



金の星童謡曲譜 第4輯「赤い靴」



童謡集 青い眼の人形



特選童話 一年生

昭和



かわいそうなぞう



チロヌップのきつね



ひとりぼっちのこねこ



新版 ガラスのうさぎ



おじいちゃん わすれないよ

1949年
新刊28冊、ほぼ戦前の点数に回復。

1951年
浜田廣介等編「日本童話名作選」シリーズを刊行。

1955年
坪田譲治・壺井栄・徳永寿美子・前田兆・村岡花子編「少女童話集」シリーズを刊行。

1956年
鈴木三重吉「学年別世界童話」シリーズを刊行。

1958年
社後援で未明文学会による小川未明文学賞を設ける。

1970年
つちやゆきお・文 たけべもといちろう・絵「かわいそうなぞう」刊行。

1972年
高橋宏幸・作絵「チロヌップのきつね」刊行。

1976年
いもとようこ・絵 松下佳紀・作「ひとりぼっちのこねこ」刊行。

1977年
高木敏子・作「ガラスのうさぎ」刊行。新社屋竣工。

1979年
岩崎書店、童心社、理論社の協力出版で「フォア文庫」を創刊。

1983年
雑誌「金の船」＝「金の星」（全101冊）、ほるぷ出版より復刻。

1996年
金の星社流通センター竣工。

1997年
青木和雄・作「ハッピーバースデー」刊行。

2001年
筒井康隆・著「わかもとの知恵」刊行。

2002年
「金の船・金の星～今に生きる大正児童文化の世界～」(北区飛鳥山博物館)開催
野坂悦子・訳「おじいちゃん わすれないよ」刊行。(第50回産経児童出版文化賞
大賞作品)

2004年
中川ひろたか・作 長新太・絵『ないた』刊行。(第10回日本絵本大賞作品)

2005年
青木和雄 吉富多美・作『文芸書版ハッピーバースデー』刊行。

2008年
秋篠宮悠仁様のご誕生をお祝いして「創作童話コンテスト」を開催(読売新聞社
主催)大賞受賞作品「みんなおやすみ・・・」刊行。
金の星社創業90周年記念「こどもの本の世界～大正期児童文学の曙から現代の
絵本まで～」(尾道市なかた美術館)を開催。
90周年記念出版『ガラスのうさぎ：未来への伝言』『手塚治虫全集』を刊行。

2009年
創業90周年